【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成22年11月11日
【会社名】	株式会社川島織物セルコン
【英訳名】	Kawashima Selkon Textiles Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	取締役社長　中西 正夫
【本店の所在の場所】	京都市左京区静市市原町265番地
【電話番号】	(075)741－4111（代）
【事務連絡者氏名】	経理部長　近藤 豊久
【最寄りの連絡場所】	京都市左京区静市市原町265番地
【電話番号】	(075)741－4111（代）
【事務連絡者氏名】	経理部長　近藤 豊久
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	株式
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 2,226,354,000円
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

１【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成22年11月１日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、「第三部 追完情報」及び添付書類に訂正すべき事項があるので、これを訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

２【訂正事項】

第三部 追完情報
　３．最近の業績の概要

添付文書
　取締役会議事録

３【訂正箇所】

訂正箇所は＿＿＿罫で示してあります。なお、四半期連結財務諸表の追加に係る下線は省略しております。

第三部【追完情報】

３．最近の業績の概要

（訂正前）

第86期第２四半期連結累計期間（自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）の業績の概要

当社第86期第２四半期連結累計期間（自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）における売上高の見込みは22,249百万円であります。なお、この見込み数値は、決算処理確定前の暫定数値であり変動する可能性があります。また、金融商品取引法第193条の２第１項の規定に基づく、監査法人の四半期レビューを終了していないため四半期レビュー報告書は受領しておりません。

また、売上高以外の指標につきましては、本届出書提出日時点で平成22年７月１日に実施した自動車・列車・航空機内装事業の会社分割による影響数値を精査しているため、記載を行うと却って投資家の皆様の判断を誤らせる恐れがあるため、記載しておりません。

（訂正後）

平成22年11月11日開催の取締役会において承認された第86期第２四半期連結会計期間（平成22年７月１日から平成22年９月30日まで）及び第２四半期連結累計期間（平成22年４月１日から平成22年９月30日まで）に係る四半期連結財務諸表は以下のとおりであります。

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

ただし、金融商品取引法第193条の２第１項の規定に基づく監査法人の四半期レビューを終了していませんので、四半期レビュー報告書は受領しておりません。

次へ

四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成22年９月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,192	2,389
受取手形及び売掛金	6,448	11,960
商品及び製品	3,991	5,011
仕掛品	144	651
原材料及び貯蔵品	165	561
その他	1,242	1,708
貸倒引当金	△30	△56
流動資産合計	13,153	22,225
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,367	9,192
その他（純額）	2,736	6,002
有形固定資産合計	11,103	15,195
無形固定資産	1,356	1,424
投資その他の資産		
投資有価証券	3,081	1,291
その他	1,255	1,993
貸倒引当金	△58	△106
投資その他の資産合計	4,277	3,178
固定資産合計	16,738	19,798
繰延資産	11	13
資産合計	29,903	42,037
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,486	13,422
短期借入金	6,126	8,377
1年内償還予定の社債	1,200	1,200
1年内返済予定の長期借入金	1,191	1,786
未払法人税等	63	63
賞与引当金	41	12
その他	1,347	1,695
流動負債合計	17,455	26,557

（単位：百万円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成22年９月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
固定負債		
社債	300	400
長期借入金	1,279	1,671
リース債務	951	1,141
繰延税金負債	136	201
再評価に係る繰延税金負債	2,077	2,078
退職給付引当金	1,559	2,144
負ののれん	－	245
その他	172	419
固定負債合計	6,476	8,302
負債合計	23,931	34,860
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,277	8,277
資本剰余金	2,254	2,254
利益剰余金	△6,791	△5,094
自己株式	△48	△47
株主資本合計	3,692	5,390
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	69	110
繰延ヘッジ損益	△8	△1
土地再評価差額金	2,540	2,541
為替換算調整勘定	△248	△796
評価・換算差額等合計	2,353	1,853
少数株主持分	△74	△67
純資産合計	5,971	7,176
負債純資産合計	29,903	42,037

（２）四半期連結損益計算書
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）
売上高	25,951	22,249
売上原価	20,798	16,823
売上総利益	5,153	5,426
販売費及び一般管理費	6,609	5,562
営業損失（△）	△1,456	△136
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	8	14
負ののれん償却額	62	31
その他	109	65
営業外収益合計	183	113
営業外費用		
支払利息	192	153
持分法による投資損失	68	115
為替差損	67	54
その他	49	76
営業外費用合計	377	399
経常損失（△）	△1,650	△421
特別利益		
固定資産売却益	119	11
事業構造改善引当金戻入額	29	－
退職給付引当金戻入額	－	6
その他	27	－
特別利益合計	176	18
特別損失		
固定資産除却損	7	25
減損損失	2	82
関係会社株式売却損	125	419
投資有価証券評価損	13	25
持分変動損失	－	534
その他	49	16
特別損失合計	197	1,103
税金等調整前四半期純損失（△）	△1,671	△1,506
法人税、住民税及び事業税	26	52
法人税等調整額	15	△55
法人税等合計	41	△2
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	－	△1,503
少数株主損失（△）	△12	△7
四半期純損失（△）	△1,700	△1,496

（第２四半期連結会計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結会計期間 （自　平成21年７月１日 至　平成21年９月30日）	当第２四半期連結会計期間 （自　平成22年７月１日 至　平成22年９月30日）
売上高	14,203	9,381
売上原価	11,434	6,616
売上総利益	2,768	2,764
販売費及び一般管理費	3,281	2,518
営業利益又は営業損失（△）	△512	246
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	1	1
負ののれん償却額	31	―
その他	56	18
営業外収益合計	91	19
営業外費用		
支払利息	95	68
持分法による投資損失	25	109
為替差損	50	2
その他	33	13
営業外費用合計	205	193
経常利益又は経常損失（△）	△626	72
特別利益		
固定資産売却益	96	―
事業構造改善引当金戻入額	16	―
貸倒引当金戻入額	―	△11
退職給付引当金戻入額	―	6
その他	5	―
特別利益合計	119	△4
特別損失		
固定資産除却損	2	0
減損損失	2	―
関係会社株式売却損	―	419
投資有価証券評価損	4	7
持分変動損失	―	534
その他	18	0
特別損失合計	27	961
税金等調整前四半期純損失（△）	△534	△894
法人税、住民税及び事業税	13	12
法人税等調整額	19	0
法人税等合計	33	12
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	―	△906
少数株主損失（△）	△6	△3
四半期純損失（△）	△560	△903

次へ

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第２四半期連結会計期間（自 平成21年７月1日 至 平成21年９月30日）

	身装・美術工芸事業（百万円）	インテリアファブリック事業（百万円）	自動車・列車・航空機内装材事業（百万円）	その他の事業（百万円）	計（百万円）	消去又は全社（百万円）	連結（百万円）
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	884	8,636	4,495	186	14,203	―	14,203
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	37	22	2	42	104	(104)	―
計	921	8,658	4,497	229	14,307	(104)	14,203
営業利益又は営業損失(△)	64	55	△299	11	△169	(343)	△512

前第２四半期連結累計期間（自 平成21年４月１日 至 平成21年９月30日）

	身装・美術工芸事業（百万円）	インテリアファブリック事業（百万円）	自動車・列車・航空機内装材事業（百万円）	その他の事業（百万円）	計（百万円）	消去又は全社（百万円）	連結（百万円）
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	1,635	16,135	7,783	397	25,951	―	25,951
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	57	52	3	80	194	(194)	―
計	1,693	16,187	7,787	477	26,146	(194)	25,951
営業利益又は営業損失(△)	79	6	△859	△3	△776	(680)	△1,456

（注）１ 事業区分は、使用目的・生産方法及び市場の類似性により区分しております。

２ 各事業の主要製品

(1)身装・美術工芸事業・・・・・・・・帯地、打掛、緞帳、壁掛、美術工芸織物等

(2)インテリアファブリック事業・・・・カーテン、カーペット、椅子張、壁装材、室内装飾織物工事等

(3)自動車・列車・航空機内装材事業・・自動車・列車・航空機等内装材

(4)その他の事業・・・・・・・・・・・不動産事業等

〔セグメント情報〕

１．報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するため、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品別の事業部制を採用しており、各事業部は、取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は事業部を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「身装・美術工芸事業」及び「インテリアファブリック事業」の２つを報告セグメントとしております。

「身装・美術工芸事業」は、帯地・打掛・緞帳・壁掛・美術工芸織物等の製造及び販売を行っております。「インテリアファブリック事業」は、カーテン・カーペット・壁装材・その他インテリア小物等の製造及び販売並びに室内装飾織物工事の請負等を行っております。

２．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第２四半期連結累計期間（自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他(注)	合計
	身装・美術工芸事業	インテリアファブリック事業	自動車・列車・航空機内装材事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,588	15,290	5,035	21,914	335	22,249
セグメント間の内部売上高又は振替高	79	52	1	133	61	194
計	1,667	15,343	5,036	22,048	396	22,444
セグメント利益又は損失（△）	139	487	△219	408	△25	382

当第２四半期連結会計期間（自 平成22年７月1日 至 平成22年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他(注)	合計
	身装・美術工芸事業	インテリアファブリック事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	822	8,391	9,213	168	9,381
セグメント間の内部売上高又は振替高	52	25	78	30	108
計	875	8,416	9,291	198	9,490
セグメント利益又は損失（△）	97	415	513	△17	495

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等であります。

３．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	当第２四半期連結累計期間	当第２四半期連結会計期間
報告セグメント計	408	513
「その他」の区分の利益	△25	△17
セグメント間取引消去	5	2
全社費用（注）	△532	△261
貸倒引当金の調整額	8	9
四半期連結損益計算書上の営業利益又は営業損失(△)	△136	246

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない経営企画部等管理部門に係る費用であります。

４．報告セグメントの変更等に関する事項

当第２四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日）

当社は、従来、身装・美術工芸事業、インテリアファブリック事業及び自動車・列車・航空機内装材事業の３つを報告セグメントとしておりましたが、当第２四半期連結会計期間より、身装・美術工芸事業及びインテリアファブリック事業の２つに変更しております。

この変更は、平成22年７月１日付で、自動車・列車・航空機内装材事業をＴＢカワシマ㈱に事業分離(吸収分割)し、同日付で同社株式の一部を譲渡したことによるものであります。

５．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（追加情報）

第１四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号　平成21年３月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号　平成20年３月21日）を適用しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

次へ

添付書類

取締役会議事録

（訂正前）

１．第三者割当による新株式発行

(4) 増加する資本金	１株につき 金23円
(5) 増加する資本準備金	１株につき 金23円

（訂正後）

１．第三者割当による新株式発行

(4) 増加する資本金	1,104,000,000円
(5) 増加する資本準備金	1,074,896,549円